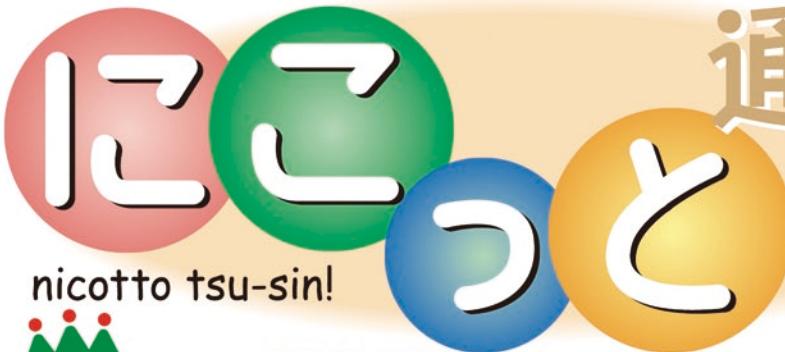


ぐんまこともの国児童会館

にこっと
ちゃん

2022.7.15

第78号

発行/公益財団法人群馬県児童健全育成事業団

通信

現場に残されたわずかな証拠を手がかりに、
君はこの事件を無事に解決できるか!?



夏休み特別企画 科学捜査展 ~科学の力で真実を解き明かせ~

日時 7月30日(土)～8月28日(日)
 ①9:20～12:30 ②14:00～16:30

会場 多目的ホール

事故や事件の現場に残された証拠を手がかりに、科学技術の力で真相を解き明かす「科学捜査」。様々な科学捜査の鑑定手法を紹介します。捜査体験コーナーでは、会場に設置された事件現場を観察し、携帯端末を使って、事件の鍵となる証拠品を集めたり、重要参考人から証言を聞いたりして、事件の解明に挑戦します。また、怪盗からの謎解きに挑戦する「にこっと探偵団」もあります。

※捜査体験の時間、対象、定員等の詳細は、右の二次元コードからHPをご確認ください。

協力: 公益財団法人 日本科学技術振興財団
群馬県警察本部、群馬県太田警察署



プラネタリウム番組のご案内

新番組 「クレヨンしんちゃん 宇宙からの来訪者 カスカベパニック」

ある日、河川敷でミステリーサークルを発見したしんのすけとかすかべ防衛隊の仲間たち。そこで探しものをしている綺麗なおねえさんと出会う。一緒に探すことになったしんのすけたちだが、お姉さんは大きな秘密があった!!ひょんなことからUFOに乗り込み、ついに宇宙へ進出!?かすかべ防衛隊と一緒に、太陽系やハビタブルゾーン、系外惑星などについて学ぼう!そして、彼らは無事に地球へ帰ることができるのか!?宇宙をおマタにかけた大冒険が今、始まる!

※上映日、上映時間、発券等の最新情報はホームページでご確認いただくか、お電話でお問い合わせください。

・中学生以下(幼児は保護者同伴):無料 大人:300円 ・本編上映前に季節の星座解説がつきます。

・定員152名(新型コロナウイルス感染防止のため、定員を制限することがあります。)



©臼井儀人／双葉社・シンエイ・テレビ朝日・ADK

第31回ぐんま子どもの夢大賞

次世代を担う子どもたちが未来にみる夢を募集します。

応募方法 所定の応募用紙を添付し、児童会館まで送付または持参してください。

募集期間 8月1日(月)～9月4日(日)必着

その他 作品は未発表の個人作品に限ります。応募作品は審査を行い部門ごとに賞を設け、賞状等を授与します。

表彰式は11月13日(日)の予定です。

(※新型コロナウイルス感染予防のため、賞状等の発送をもって代えさせていただく場合があります。)

| 部 門 | 絵 画 | 童 話 |
|-----|-----------------------|------------------------------------|
| テ マ | 「ぼくの夢、わたしの夢」 | 創作童話(テーマは自由) |
| 規 格 | 四つ切用紙 (約39cm×54cm) | 400字詰め原稿用紙 10枚以内 |
| 対 象 | 18歳未満 | 小学生以上18歳未満 いずれも群馬県内に居住、通学、通勤する方 |



ぐんま子どもの国児童会館

Tel: 373-0054 群馬県太田市長手町480

TEL: 0276(25)0055 FAX: 0276(25)0059

HP: <https://kodomonokuni.or.jp>

Twitter: @nicottochan5

※次号は、令和4年10月15日(土)発行予定

★夏休み期間中【7月21日(木)～8月31日(水)】の休館日はありません。

★開館時間は9:30～17:00(夏休み期間中は9:00～17:00)

★新型コロナウイルス感染防止のため、開館時間の変更や、入場制限また、記載情報についても変更になる場合がございます。

最新の情報や詳細は、当館ホームページをご確認いただくか、事前にお問い合わせください。

88星座制定100周年!

今年(2022年)は、国際天文学連合(IAU)による88星座が制定されてからちょうど100周年となる記念すべき年です。今回は星座についてその歴史や成り立ちを紹介します。

☆星座の起源～星座の始まり～

動物や人、道具など、星座には様々な形や名前があります。一体いつから星座というものは存在していたのでしょうか。人々はかなり古い時代から星々に名前をつけていたと言われています。現在使われている星座の元となったのは、約5000年前のメソポタミア地方に住んでいた羊飼いたちが、星空を眺めながら動物や人の姿に星々を結んで楽しんでいたのが始まりとされています。そしてその多くが古代ギリシャに伝わり、ギリシャ神話や伝説と結びついていきました。

☆88星座って？

現在の星座の数は88個とされています。この88星座が制定されるまでにも歴史があります。2世紀頃、ギリシャの天文学者プトレマイオス(トレミー)という人が、それまでに伝わっていた星座を整理して、48星座にまとめました。これを「トレミーの48星座」と言います。しかし15世紀(大航海時代)以降、南天の星や望遠鏡の発明によって見えるようになった星を使って、多くの天文学者たちが勝手に自分の星座をつくっていき、星座の数がどんどん増えていました。そのため、国際天文学連合(IAU)が改めて星座を整理し直し、1922年に現在の88星座が制定されました。

☆黄道十二星座

お誕生日星座占いなどでよく耳にする12星座、黄道上(地球からみた太陽の通り道)に並ぶ12個の星座の事です。お誕生日の星座、とは言いますが、自分の誕生日の時期にその星座が必ず見える訳ではなく、誕生日の3、4ヶ月前の夜(南の空など)に見えます。それぞれの星座の成り立ちはギリシャ神話に関係しています。どんな物語があるのか是非調べてみてはいかがでしょうか。

参考文献: 大平貴之「人気クリエーターが作った 世界一美しい 星空の教科書」宝島社、2019年
星座の成り立ちと歴史 <https://cosmosnote.net/constellations-history/>



共愛学園前橋国際大学短期大学部生活学科による 楽しい食育イベント

2月27日(日)に「共愛学園前橋国際大学短期大学部生活学科による楽しい食育イベント」を開催しました。災害について考えるセミナーをはじめ、防災を学べる大型かるた、ポリエチレン袋を利用して出来る災害食作りの実演などを行いました。普段なにげなく食べているチョコレートやクッキーなどのお菓子も、いざという時に非常食として活用できると知り、子どもたちだけでなく大人の方も身近なもので非常食について学ぶことができました。

その他にも、お箸の持ち方や食べ物に関する本の読み聞かせなど、災害時に役立つ知識と食育を学ぶことができるイベントになりました。



手作り災害食レシピ紹介



共愛学園前橋国際大学短期大学部生活学科の先生から教えていただいた、ポリエチレン袋を利用した災害食レシピを紹介します！

【共愛学園前橋国際大学短期大学部 栄養専攻 尾上治子先生】

ポリ袋クッキング



災害時にも役立つ「ポリ袋クッキング」

・災害時でも、日常でも、簡単に作れる
「クッキング」学校の防災教育、地域の防災訓練にも活用。ポリ袋クッキングとは、**ポリ袋**に食材を入れて湯せん(火を通す調理法)で調理する方法です。ポリ袋があれば、簡単な食事を作って食べることができます。

- 1つの鍋で同時に調理ができます(何回でも水が使えます)。
- 材料を切ってポリ袋にいれて、20分煮るだけ。



ポリ袋ごはん1人分



作り方

- ①ポリ袋に米を入れ、水を入れ、浸水する。(15分)
- ②ポリ袋の口をしばる。
- ③25分ポイルし10分程度そのまま置く。

材料：1人分
米：80g
水：160ml



カレーライス 2人分



材料
にんじん 40g
じゃがいも 100g
たまねぎ 100g
コーン缶 40g
ツナ缶(水煮)40g
カレールウ 40g
水 160ml
ポリ袋 1枚

- 作り方 2人分
①にんじんは、イチョウ切り
じゃがいも・たまねぎは1.5cm角のサイの目に切る。
②材料をすべてポリ袋に入れて空気を抜いて袋の上部を結ぶ。
③沸騰した湯の中に入れて20分ポイルする。



「大きな宝石見つけたよ！」満面の笑顔でスタッフに教えてくれる子どもたち。スコップを覗きこむと、砂利の中から発掘したばかりの綺麗な水晶が！「この石はどの宝石だろう？」今度は、お母さんが子ども以上に真剣な眼差しでスタッフに尋ねます。

4月29日(金)から5月8日(日)まで「石」をテーマに様々な遊びや化石の展示、工作等を開催した本企画。連日、小さなトレジャーハンターたちでぎわい、「面白かった」「また開催してほしい」そんな声をたくさん聞くことができました。

ところで、「石」と言っても、重さや形状、その用途はバラバラです。私たちひとり一人が違うように、石にもそれぞれの個性があることに気づきます。見ているだけで、みんなを笑顔にしてくれる石、絵を描くと命が宿る石、叩くと美しい音色を奏でる石、心と体に元気を与えてくれる石、はるか太古の地球を伝えてくれる石、みなさんは自分だけの石を発見できたでしょうか？また石で遊びましょうね、イッシッシ！



群馬県内児童館マップ ～わたしのまわりのじどうかん～

「児童館」は0歳から18歳の子どもが自由に来館し、「遊び」を通して様々な経験が出来る施設であり、子どもたちと一緒に来館する保護者の方を支援する取り組みも行っています。

群馬県内には、66の「児童館」があり、それぞれ魅力ある施設設備が整い、子どもたちが安心安全に過ごせる施設であるとともに、特色のある事業を開催しています。

この度、「児童館」を紹介するリーフレットを作成し、県内児童館等の施設で希望者に配布しています。それぞれの児童館基本情報、外観や館内の様子がわかる写真などのほか、各児童館での特色ある事業について掲載していますので、ぜひご覧になっていただき、ご近所の「児童館」だけでなく、ちょっと離れた場所の「児童館」にも足を運んでみてください。



おもちゃの広場 の紹介



5月24日(火)～26日(木)に、乳幼児向けの「おもちゃの広場」を開催しました。東京おもちゃ美術館から20種類以上のおもちゃをお借りし、いつもよりもたくさんのおもちゃで遊べる場所を提供しました。当館のおもちゃコンサルタント(おもちゃの楽しさを伝える資格)が在室し、一緒に遊んだり、おもちゃに関する相談の場を設けたりしました。

参加者からは「初めて見るおもちゃがたくさんあって楽しかった」「いつもおもちゃの遊び方が分からぬので教えていただけて嬉しかった」等、素敵なコメントをたくさんいただきました。今年度は7月、10月、12月に開催予定です。皆様とおもちゃを通して繋がれる日を楽しみにしています。



にこっと通信バックナンバーはこちら

開館当初からの「ニュース」や「通信」のバックナンバーがご覧いただけます。

